

## 科学オリンピックへの道チャレンジ 参加者の声

### <化学>

- 先生の説明がとても分かりやすかった。もっと化学について深く勉強しようと思った。
- アボガドロ定数もただの数値ではなくこうして求めることで、身近に感じられる。
- いつも習う理科とは別に、難しい問題を解くことができてよかった。
- 実際に解いてみて、「なに、これ意味わからん」と思ったけれど、わかるところから解いていくとだんだん見えてきた。高校生の協力もあって答えにたどり着いた。これからは物理だけでなく化学もしていきたい。
- 高校生の人に教えてもらいながら楽しくできた。
- 問題を解いていると、界面活性剤が出てきた。「あっ、家庭科で習ったやつだ！」と日常とのリンクに気がついた。
- アボガドロ定数の意義を理解したときは、「なるほど！」となった。
- 習っていない分野の問題だが、高校生と一緒に解けてとてもよかった。科学のコンテストにはぜひ緒戦したい。WebMe を使っているが、Mercury も使ってみたい。
- グループに高校生がいたから解けたが、高校生がいなかったら解けなかった。個人になると何もできなかった。アボガドロ定数は中一には難しすぎた。
- 物理や数学とはまた違ったおもしろさがあった。
- アボガドロ定数を求めることはできたが、一次予選の問題は難しかった。

### <生物>

- 3時間があっというまに過ぎた感覚を持ちました。
- 楽しかったです。自分は海のことについて研究しており、大学も海洋系に進もうと思っています。海のことだけでなく生物全般を楽しく学び、生物オタクを目指します。
- 知的好奇心にあふれた学生のみなさんと交流できてとても刺激になりました。私は物理選択者ですが、今回の授業は大変面白く、大学生や大人になってからも生物や他の学問を学び続けたいという気持ちになりました。
- はじめて耳にすることも多かったし、グループワークで他人と意見交換することができたので、とても勉強になりました。
- 改めて生物が好きになり、生物学オリンピックに向けてより一層勉強を頑張りたいです。
- 少し前に学校の授業で遺伝を習ったので、それとの関連も考えながら聞くことができた。漫画やアニメから生物学的な話をされたので、とても分かりやすく興味を持てた。
- 中学生でもわかりやすくおもしろく学ぶことができた。「オタク」といえば、悪いイメージを持つ人もいるかもしれませんが、自信をもって言えるほど素晴らしいものに思えました。ほかの話も、いつか聞きたいです。
- 漫画やドラマなどの身近なテーマから生物学につなげていくという講座は中高生からでもとても入りやすく、わかりやすい授業であったと思います。
- 「自分の頭で感がえる」ということが大切だと分かりました。私は、「勉強＝暗記が命」という考えだったのですが、そういう思考力を育てていくべきなのだと思います。